

2015 年冬号 Vol.24

ハロハロタイムズ

株式会社 則武工務店 ☎ 03-3531-6311

こんにちは則武工務店です。
冬号のニュースレターを
お届けします。

新年あけましておめで
とうございます。則武
工務店です。本年も、
より一層のご支援を賜
りますよう、心よりお
願い申し上げます。

住 宅業界
ニュース

シリーズ マイホームと相続 第3回：生命保険を活用した相続対策

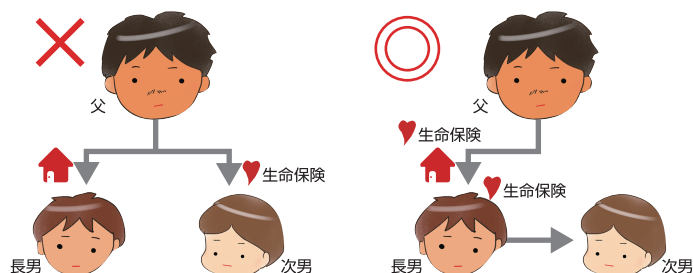
ノリノリタイムズをご覧の皆
さん！相続トラブルは決して
人ごとではありません。
皆さんにも大いに関係が
あるかもしれません！

前回のコラムでは、亡くなった方の財産が、“マイホーム”と少しの預貯金という場合、自宅を相続する子供と相続しない子供で不公平が生じ、揉めてしまうことが多いとお伝えしました。今回は、こうした不公平を少しでも解消するための生命保険の活用方法をご紹介します。

例えば、自宅を相続する子供と比べ、相続しない子供の相続財産が少ない場合。
生命保険を活用すると、主に「**納税対策**」「**分割対策**」「**節税対策**」の3つの効果があります。

- ① 相続する預貯金（現金）が少ない場合でも、保険金で納税ができるので便利！
 - ② 相続しない子供が現金を受け取る手段となり、公平を保つための分割対策となります
 - ③ 生命保険金は相続税の対象にならないので、節税対策になり効果的！
- ※ただし、③の方法には注意すべき点があります。

それは、保険金の受取人を自宅を相続する子供にしておくということです。
そして遺言書を使い、自宅を相続する子供から相続しない子供に現金を渡すようにします。なぜなら、相続しない子供が保険金を受領すると、保険金の受取は相続扱いになりません。つまり法律上は何も相続していないものとみなされます。すると、自宅を相続する子供に対して、遺産を要求できる可能性が残ってしまいトラブルに発展することがあるからです。



また、生命保険は、契約者、被保険者、保険金の受取人、この決め方によって、保険金を受領した際の税金が変わります。保険料を定期的に贈与し続けるなどの手法をとると、思わぬ課税を受けることがありますので注意してください。相続では誰もが未経験のためトラブルも多くなってしまいがちです。

家族が仲良く暮らすために、第三者の立場でアドバイスをできる方に相談しましょう。

● プロフィール ●



安食正秀
(あじきまさひで)

株式会社アセット・アドバイザリー 代表取締役
相続アドバイザー協議会
◎ 認定会員上級アドバイザー

お客様の財産を次世代へと受け継ぐことと最優先に、不動産の相続対策を提案・実行支援する。相続に関連する実務経験は10年以上、大手ゼネコン、不動産企業の社員研修をはじめ、保険会社、不動産団体、首都圏各地の住宅展示場などでの講師経験を持ち、週刊住宅新聞の取材経験や、月刊ビジネス法務などへの寄稿実績を持つ。

建物探訪



「御朱印」ってご存知ですか？



写真は私の御朱印帳です。

今回は、私の趣味の一つである「御朱印集め」をご紹介します。皆さんは「御朱印」ってご存知ですか？

御朱印とは神社・寺院で主に参拝者向けに押印される印章・印影のことです。寺社にもよりますが1回300～500円程で、専用の御朱印帳などに押印してもらえます。元々は寺社に写経を納めた際の受付印であったそうですが、今では寺社を訪れた際の記念として集められたりしています。

私も母から教えてもらい6年前に始めたのですが、御朱印帳は3冊目、御朱印自体も60個程集まるぐらいはまっています。同じ寺社で頂く場合でも、太く力強い字の方もいれば、優しく繊細な字の方もいて、御朱印によってその寺社の雰囲気や人柄が出るなど、とても面白いです。

皆さんも初詣で寺社に行かれた際は、御朱印を頂いてみてはいかがでしょうか。

寒い年末年始に急増!? 「冬の家電事故」にご注意!

寒い季節、暖かくしてくれる暖房器具はかかせません。電気ストーブ、ホットカーペット、ポットなど、便利なものばかりです。しかし、便利な家電製品も一歩取り扱いを間違えてしまうと、火災などの事故に繋がる場合があります。今回は、万が一に備える「家電製品の事故事例」+「予防法」をご紹介します。

事例 1

電化製品のコードを束ねて使っていたことで、コードが傷んで発火してしまったケースがありました。



対策 1

コードは、束ねるのではなくグルグル巻きにすると傷みにくなります。

事例 1

電気ストーブの近くで衣類を干していたところ、衣類がストーブに当たって、火災になってしまったケースがありました。



対策 1

電気ストーブの付近には、衣類や燃えやすいものは置かないようにしましょう。

事例 1

就寝中に電気あんか・電気毛布を使用していたところ、低温火傷をおってしまった方がいました。



対策 1

同じ部分に長時間熱をあて続けないように、厚手のタオルなどを巻いて身体から離して使用しましょう。

事例 1

リコール製品を使用していたところ、一酸化炭素中毒などの事故に巻き込まれてしまった方がいました。



対策 1

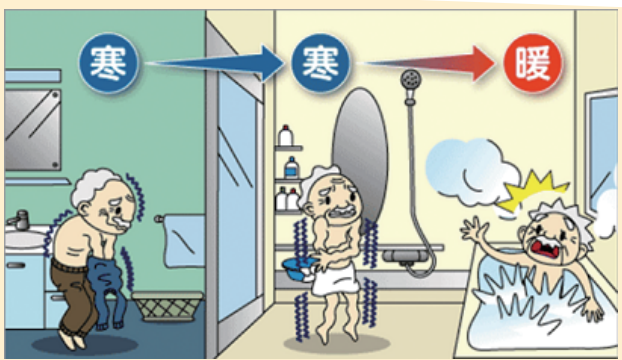
使用している製品がリコール製品だった場合は、直ちに使用を止めてメーカーに問合せましょう!

家電製品
PLセンター

家電製品の取り扱い方法やリコール製品に関するご相談は、「家電製品PLセンター」までお問合せください。
【電話番号】0120-551-110（相談及び斡旋手続は無料）

ウェブで検索!

冬のお風呂リフォームで安心ぽかぽか



まだまだ寒い季節、あったかいお風呂は気持ち良いですね。しかし、冬の寒い脱衣室で衣服を脱ぎ、急に熱いお風呂に浸かると、ヒートショックを起こしてしまい事故に繋がる可能性があります。

そこで、脱衣所と浴室の温度差を少なくするために、

- ①お風呂に入る前にシャワーで浴室全体を暖める。
- ②浴室を事前に温めるために浴室暖房乾燥機を取り付ける。
- ③脱衣所・浴室に床暖房をつけ急激な温度変化がないようにする。

などの対策が効果的です。リフォームに関して詳しく知りたい方は、お気軽にお問合せください。



創業 93年の
株式会社 則武工務店

〒104-0054 東京都中央区勝どき2丁目7番9号
TEL : 03-3531-6311 FAX : 03-3531-3157
【HP】 <http://www.noritake-con.com/>

編集後記

今回も最後までご覧頂きましてありがとうございます。最近、ますます寒さも厳しくなっておりますので、お風邪など召されませぬよう体調にはお気をつけください。

